

(実務必携 P. 207～209)

第 1 号 単価表

小口径（布設替詳細設計）

1 業務 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
設計協議		業務	1			第 3 号単価表参照
現地調査	小口径（布設替詳細設計）	式	1			第 4 号単価表参照
図面作成	小口径（布設替詳細設計）	式	1			第 5 号単価表参照
数量計算	小口径（布設替詳細設計）	式	1			第 6 号単価表参照
審査	小口径（布設替詳細設計）	式	1			第 7 号単価表参照
報告書作成	小口径（布設替詳細設計）	式	1			第 8 号単価表参照
計	1 業務 当り					

DW501

[設計種別]=小口径（布設替詳細設計），[中間打合せ回数(回)]=2，[土工事]=伴う，[呼び径補正直接入力]=0.93，[呼び径(mm)]=250，[床付深さ]=一定(2.0m未満)
[管路延長(m)]=3200，[設計条件指数計直接入力]=5，[地域環境]=主として郊外又は住宅数少量，[道路幅員]=標準，[埋設物]=なし，[土質]=特に検討を要しない
[計画工事案件数]=3，[仮設配管]=計上しない，[仮設配管補正係数直接入力]=1，[布設替路線全延長(m)]=3200，[仮設配管を必要とする布設替路線延長(1 ≤ L)(m)]=0
[設計計画]=計上しない，[各種計算]=計上しない，[公害対策機種]='基準書指定'，[低騒音機種]=基準書指定

第 2 号 単価表

旅費

現地調査

1 式 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ライトバン	1.5L	台・日	1			第 9 号単価表参照
計	1式 当り					

(実務必携 P. 207)

第 3 号 単価表

設計協議

1 業務 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
第 1 回打合せ		業務	1			第 10 号単価表参照
中間打合せ	中間打合せ回数2回	業務	1			第 11 号単価表参照
最終打合せ		業務	1			第 12 号単価表参照
計	1 業務 当り					

DW502

[中間打合せ回数(回)]=2, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

(実務必携 P. 207～209)

第 4 号 単価表

現地調査

小口径（布設替詳細設計）

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師（A）		人				
技師（B）		人				
技師（C）		人				
技術員		人				
計	1 式 当り					

DW506

[設計種別]=小口径（布設替詳細設計），[土工事]=伴う，[呼び径補正直接入力]=0.93，[呼び径(mm)]=250，[管路延長(m)]=3200，[設計条件指数計直接入力]=5
[地域環境]=主として郊外又は住宅数少量，[道路幅員]=標準，[埋設物]=なし，[土質]=特に検討を要しない，[計画工事案件数]=3，[仮設配管]=計上しない
[仮設配管補正係数直接入力]=1，[布設替路線全延長(m)]=3200，[仮設配管を必要とする布設替路線延長(1 ≤ L)(m)]=0，[公害対策機種]='基準書指定'
[低騒音機種]=基準書指定

布設替詳細設計（小口径・土工事）

$$K=K1*K2*K3*K4$$

$$=0.93*2.02*0.7*1.2=1.578$$

$$K1: \text{呼び径による補正} = 0.93$$

$$K2: \text{延長による補正} = 2.02$$

$$K3: \text{設計条件による補正} = 0.7$$

$$K4: \text{工事案件数による補正} = 1.2$$

工事案件数による補正

$$K4=1.0+0.1*(N-1)$$

$$=1.0+0.1*(3-1)=1.2$$

$$N: \text{計画工事案件数} = 3$$

(実務必携 P. 207～209)

第 5 号 単価表

図面作成

小口径（布設替詳細設計）

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師（A）		人				
技師（B）		人				
技師（C）		人				
技術員		人				
計	1 式 当り					

DW509

[設計種別]=小口径（布設替詳細設計），[土工事]=伴う，[呼び径補正直接入力]=0.93，[呼び径(mm)]=250，[管路延長(m)]=3200，[設計条件指数計直接入力]=5
[地域環境]=主として郊外又は住宅数少量，[道路幅員]=標準，[埋設物]=なし，[土質]=特に検討を要しない，[計画工事案件数]=3，[仮設配管]=計上しない
[仮設配管補正係数直接入力]=1，[布設替路線全延長(m)]=3200，[仮設配管を必要とする布設替路線延長(1 ≤ L)(m)]=0，[公害対策機種]='基準書指定'
[低騒音機種]=基準書指定

布設替詳細設計（小口径・土工事）

$K=K1 \times K2 \times K3 \times K4$

$=0.93 \times 2.02 \times 0.7 \times 1.2 = 1.578$

K1:呼び径による補正 = 0.93

K2:延長による補正 = 2.02

K3:設計条件による補正 = 0.7

K4:工事案件数による補正 = 1.2

工事案件数による補正

$K4 = 1.0 + 0.1 \times (N - 1)$

$= 1.0 + 0.1 \times (3 - 1) = 1.2$

N:計画工事案件数 = 3

(実務必携 P. 207～209)

第 6 号 単価表

数量計算

小口径（布設替詳細設計）

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師（A）		人				
技師（B）		人				
技師（C）		人				
技術員		人				
計	1 式 当り					

DW510

[設計種別]=小口径（布設替詳細設計），[土工事]=伴う，[呼び径補正直接入力]=0.93，[呼び径(mm)]=250，[計画工事案件数]=3，[管路延長(m)]=3200
[設計条件指数計直接入力]=5，[地域環境]=主として郊外又は住宅数少量，[道路幅員]=標準，[埋設物]=なし，[土質]=特に検討を要しない，[仮設配管]=計上しない
[仮設配管補正係数直接入力]=1，[布設替路線全延長(m)]=3200，[仮設配管を必要とする布設替路線延長(1 ≤ L)(m)]=0，[公害対策機種]='基準書指定'
[低騒音機種]=基準書指定

布設替詳細設計（小口径・土工事）

$$K=K1*K2*K3*K4$$

$$=0.93*2.02*0.7*1.2=1.578$$

$$K1: \text{呼び径による補正} = 0.93$$

$$K2: \text{延長による補正} = 2.02$$

$$K3: \text{設計条件による補正} = 0.7$$

$$K4: \text{工事案件数による補正} = 1.2$$

工事案件数による補正

$$K4=1.0+0.1*(N-1)$$

$$=1.0+0.1*(3-1)=1.2$$

$$N: \text{計画工事案件数} = 3$$

(実務必携 P. 207～209)

第 7 号 単価表

審査

小口径（布設替詳細設計）

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師（A）		人				
技師（B）		人				
技師（C）		人				
計	1 式 当り					

DW511

[設計種別]=小口径（布設替詳細設計），[土工事]=伴う，[呼び径補正直接入力]=0.93，[呼び径(mm)]=250，[管路延長(m)]=3200，[設計条件指数計直接入力]=5
[地域環境]=主として郊外又は住宅数少量，[道路幅員]=標準，[埋設物]=なし，[土質]=特に検討を要しない，[計画工事案件数]=3，[仮設配管]=計上しない
[仮設配管補正係数直接入力]=1，[布設替路線全延長(m)]=3200，[仮設配管を必要とする布設替路線延長(1 ≤ L)(m)]=0，[公害対策機種]='基準書指定'
[低騒音機種]=基準書指定

布設替詳細設計（小口径・土工事）

$$K=K1*K2*K3*K4$$

$$=0.93*2.02*0.7*1.2=1.578$$

$$K1: \text{呼び径による補正} = 0.93$$

$$K2: \text{延長による補正} = 2.02$$

$$K3: \text{設計条件による補正} = 0.7$$

$$K4: \text{工事案件数による補正} = 1.2$$

工事案件数による補正

$$K4=1.0+0.1*(N-1)$$

$$=1.0+0.1*(3-1)=1.2$$

$$N: \text{計画工事案件数} = 3$$

第 8 号 単価表

報告書作成

小口径（布設替詳細設計）

(R6新旧対照表)

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師（A）		人				
技師（B）		人				
技師（C）		人				
計	1 式 当り					

DW512

[設計種別]=小口径（布設替詳細設計），[管路延長(m)]=3200，[計画工事案件数]=3，[公害対策機種]='基準書指定'，[低騒音機種]=基準書指定

報告書作成の補正

$$K=K2 \times K4$$

$$=2.02 \times 1.2=2.424$$

$$K2:延長による補正 = 2.02$$

$$K4:工事案件数による補正 = 1.2$$

工事案件数による補正

$$K4=1.0+0.1 \times (N-1)$$

$$=1.0+0.1 \times (3-1)=1.2$$

$$N:計画工事案件数 = 3$$

第 9 号 単価表

ライトバン

1.5L

1 台・日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ガソリン	レギュラー	L	8.1			2.7*3
ライトバン	1.5L	時間	3			
ライトバン	1.5L	供用日				
計	1 台・日 当り					

SKS100200

J01 運転日当運転時間[時間] = 3

(実務必携 P. 207)

第 10 号 単価表

第 1 回打合せ

1 業務 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
計	1 業務 当り					

DW503

[公害対策機種]=' 基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

(実務必携 P. 207)

第 11 号 単価表

中間打合せ

中間打合せ回数2回

1 業務 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師（A）		人				
技師（B）		人				
計	1 業務 当り					

DW504

[中間打合せ回数(回)]=2, [公害対策機種]=' 基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

(実務必携 P. 207)

第 12 号 単価表

最終打合せ

1 業務 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
計	1 業務 当り					

DW505

[公害対策機種]=' 基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定